

小規模多機能ホームすずらん
第92回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和 5年 6月26日（月）

開催場所：旧デイサービスセンター

1. 議事

(1) 活動状況報告

- ・4/30 鳥井から五十猛へのドライブ（5名）
- ・5/1 ごいせ仁摩へのドライブ（7名）
- ・5/15 清滝から久手海岸へのドライブ（9名）
- ・6/7 はとぼっぼのパンまつりで買い物（4名）
- ・6/13 避難訓練（7名）
- ・6/20 牧柴の葉取りのドライブ（5名）

(2) 大田市役所より助言

- ・新型コロナウイルス感染症について、落ち着いてはきていますが、高齢者施設でクラスターが発生しています。引き続き、感染予防に努めてください。
暑い日が続いており、熱中症対策が必要になっています。水分補給をしっかりとってもらうよう促してください。また、食中毒にも注意が必要です。手洗いの徹底と食品の衛生管理を心がけてください。

(3) 推進員からの意見等

- ・避難訓練をされていますが、頻度と内容はどうなっていますか。（地域住民の代表）
→最低でも年に2回はすることになっています。消防署の方に来てもらっての訓練を2回、その時には通報訓練もします。それ以外に、夜間の避難訓練や地震や水害を想定した避難訓練も行います。（事業所職員）
- ・自大正西一自治会では10月1日に敬老ふれあい会を開催します。落語会を予定していますので、すずらんからも参加していただければと考えています。何人くらい参加できそうですか。（地域住民の代表）
→6名位は参加できると思います。（事業所職員）
- ・役員会で相談の上、ご案内させていただきます。（地域住民の代表）
- ・イベント開催も増えています。今年は天領さんも開催されます。花火は昨年も行われました。（地域住民の代表）

- ・天領さんは4年ぶりでしょうか。以前は踊りの審査もしていましたが、今年
の天領さんでは審査はないようです。松江でも土曜夜市が復活しています。
すごい人出だったようです。（知見を有する者）
- ・母もすずらんに行くのを楽しみにしています。玄関でまっていたりします。
新型コロナワクチンの6回目接種はどうしたらよいでしょうか。（利用者家族）
→他のご利用者も受け始めておられます。（事業所職員）
- ・受けない方がよいと言われる人もあり、どうしたらよいかと考えています。
（利用者家族）
- ・利用者の方のワクチン接種の副反応はどうでしょうか。（事業所職員）
→職員の中には高熱が出たりする者もありましたが、ご利用者はほとんど副
反応はないようです。1回目に接種した時の方が副反応が出た方が多かつ
たように思います。（事業所職員）
- ・次回のワクチン接種の案内は秋でしょうか。（地域住民の代表）
- ・順次、案内をしていくことになります。（大田市職員）
- ・打たない方がよいという報道も増えており不安になると思いますが、受けて
おいた方がよいです。（地域住民の代表）
- ・持病がある人は受けておいた方がよいです。（大田市職員）
- ・新型コロナワクチンを接種して、熱が出たことはありません。すずらんから
のドライブにも行っています。色々なことをさせてもらっています。（利用者代
表）
- ・子どもの休む回数も減っているようです。新型コロナ以外も流行っているの
で休む子はいますが。プールも始まっています。
駅前東側の区画整備事業で、アパートへ入居されていた方の移転先の家賃が
問題になったりしましたが、娘さんの所へ行くことを決められた人もありま
す。（知見を有する者）
- ・■■■■さんは朝、駅前で立っておられますが、何時からされていますか（事業
所職員）
- ・ライオンズにいた時にあいさつ運動があり、それから12年間行っています。
民生委員を受けてからは、子どもの見守りも加わりました。仁摩高生、小学
生、大田高生で8時位になります。子どもの成長が見れてうれしいです。
（知見を有する者）
- ・仁摩小の見守りは高齢者が中心で、自分たちが見守られたい、と言われてい
ました。（地域住民の代表）
- ・子どもの見守りは地域で、という方向に変ってきています。（知見を有する者）
- ・地域で見守りを、いってもできる人がいない地域もあります。（事業所職員）

- 区画整理事業で新たに家を建てられる方も出て来ると思いますが、新しく家が建ったら、自治会はどうなるのでしょうか。（事業所職員）
- 大正西になるのではないかと思います。
行政は市役所や総合子ども園、障害を持つ子どもの相談を受ける場所ができるので、活性化を、と考えておられるようだが、どうでしょうか。（地域住民の代表）
- 区画整備事業は家屋調査が終わって、今後、金銭的な交渉に移ります。
大沢陸橋から駅の方には行けなくなります。（知見を有する者）
- すずらんの前の道も途中で止まり、奥にある家には直接は行けなくなると聞いています。（事業所職員）
- 利用者数が減っているようですが、経営的には大変では。（地域住民の代表）
→利用者がこの状況では、経営的には厳しいです。20名程度はいないと、
と思いますが、職員がいないと利用者も増やせない状況です。外国の人に来ていただくのも普通になってきています。日本語学校に1年、介護の学校に2年通う費用を事業所が負担し、5年勤務したら返済を免除する形で来てもらうことが多いようです。（事業所職員）
- 看護師も外国人が参入していますが、ハードルが高いと言われていています。介護職も大変な状況なんですね。（地域住民の代表）

以 上